

学校だより しおやき

NO.11

～明るいあいさつとわくわく感がある学校～

市川市立塩焼小学校 児童数796名
令和6年9月24日(火)発行
TEL 047-397-1231 FAX 047-397-1232

学校教育目標

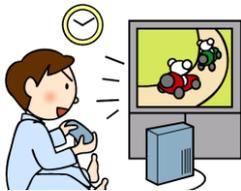
命 はなまる!

かしこく 誇らしく ねばり強く

【めざす児童像】

- ・ 考え、判断する子
- ・ 自分も相手も大切にできる子
- ・ 体をきたえ、ねばり強く取り組む子

校長 吉田 直美



子どもの生活時間の比較 ～全国学力テストの調査から～

毎年4月に全国一斉に実施の学力学習状況調査(通称全国学テ)は、学力テストと学習状況調査との2項目で実施します。後者は「児童質問紙」といい、数ページにわたって児童の日常生活の様子を問うものとなっています。

その中で、興味深い調査結果がありましたので、今回の紙面で紹介します。

	しない	1時間未満	1～2時間	2～3時間	3～4時間	4時間以上
2014年	13%	32%	24%	13%	8%	9%
2024年	8%	18%	25%	19%	13%	18%

さて、この数値は何だと思いませんか。2024年は10年前と比較して時間が増えるほどパーセンテージも増えています。

これは、「平日一日のゲーム時間の分布」です。10年前と比較して、長時間ゲームに費やす6年生が増えていることがわかります。平日ですから、下校後就寝までの時間ですね。保護者の皆さんは、この数値を多いと思いませんか。このくらいだと思いますか。少ないと思いませんか。

大切なことは、この時間だけをピックアップするのではなく、このことが日常生活に及ぼしている影響を考えることです。

例えば、ゲーム等に費やす時間が長ければ長いほど、就寝時刻が遅くなる可能性が高まります。そのため睡眠時間が足りず目覚めが悪くなります。それでも登校時刻は変わりませんから、朝食を抜く、慌てて登校する、授業中の集中力が欠如する、忘れ物をする等、生活に支障をきたすことにもなってきます。自室がある子の場合、「おやすみなさい」と自室に入った後眠っているのかそうではないのか、親として気がかりなところではないでしょうか。

9月30日(月)～10月11日(金)は、第2回ヘルシーチャレンジ週間です。「外遊び」「給食」「手洗い」を重点といたします。各ご家庭では「睡眠」をテーマにぜひチャレンジしてほしいと思います。